

令和2年度第1回忠岡町まち・ひと・しごと創生総合戦略効果検証会議につきまして、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から書面開催としております。

シートNo.	意見等	回答
①-1	各種健診を受診されていない方に対し、何らかのアプローチを行っていますか。	<p>【健康こども課】            法律に基づいた乳幼児健診については、大阪府における乳幼児健康診査未受診者対応ガイドラインに基づき、再勧奨や訪問等を行っております。            第一子の場合、ほぼ100%に近い受診率となっておりますが、第二子以降になるにつれ、「仕事で忙しい」や「保育所等に在園している」等の理由で受診を希望されないケースもございます。対象のお子さんにおきましては、在園機関への問い合わせや訪問等の対応で、お子さんの現認を行っております。            乳幼児2歳6,7か月児歯科健診につきましては、法律に基づいて行われる他の乳幼児健診とは異なり、本町単独で行っている健診となります。            該当のお子さんには、個別に案内を送付しておりますが、保育所等に在園されているおさんは、在園機関において歯科健診を行っていることもあり、また、虫歯等で既に歯科医院へ通院されているお子さんにつきましては、重複となりますので受診を希望されないケースもございます。            昨年度より受診率向上の目的も兼ねて、絵本を配布するブックサード事業を同時に実施しております。今後も受診率向上のために努めてまいります。</p>
①-2	<p>チュールリップ保育園及びピープル忠岡チャイルドスクールの2園で子育て支援センターを設置されていますが、以前と事業内容にどのような違いがあるのですか。</p> <p>チュールリップ保育園及びピープル忠岡チャイルドスクールそれぞれの施設で実施する各種講座等は具体的にどのような内容ですか。</p>	<p>【教育みらい課】            認定こども園におきましては、教育と保育を一体的に行う施設で、幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持っている施設となります。そのことから認定こども園には、全ての子育て家庭を対象に、子育て不安に対応した相談活動や、親子の集いの場の提供などを行うために地域における子育て支援を行う機能としまして、子育て支援センターを設置しておりますので、子育て支援センターにおいては、以前との事業内容につきまして違いはございませんが、より多くの子育て世帯等に利用して頂けるように改善を図って参りたいと考えております。</p> <p>【教育みらい課】            チュールリップ保育園では、年に数回、出前講座を行っており、こども園で行うのではなく、別の場所に保育教諭が赴き子どもと一緒に話しやふれあい遊び、体操にゲームを行う講座や、ウクレレの音に合わせて歌やダンスを楽しむハワイアンリミックが人気のある講座でした。また、ピープル忠岡チャイルドスクールにおきましては、親子で一緒に楽しめるメニューとして、ヨガとピラティスが人気のある講座でした。また、2園で実施する各種講座での共通点としては、保護者の方の憩いの場となっていて、その場で保護者同士が仲良くなったり、育児での悩みなどの共通の話題について情報交換できる場になっておりますので、引き続きより良い講座ができるように取り組んで参りたいと考えております。</p>

①-3	不妊治療費助成については、継続して周知に努めてもらいたい。	<p><b>【健康こども課】</b>  不妊治療費助成制度についての周知につきましては、保健センターにおいてパンフレットを設置し、町広報誌への掲載を定期的(今年度は、4月掲載、6月掲載予定)に行い、町ホームページにおいても掲載しております。また、大阪府での助成事業申請窓口である和泉保健所に情報提供を行っておりますので、保健所窓口において本町の助成事業の案内もして頂いているところでございます。  また、平成31年3月より、(株)エムティーアイが運営する女性の健康管理サービス「ルナルナ」に妊活・不妊治療に関する情報配信を行う特設ページを大阪府が開設しました。特設ページにおいて、本町の不妊治療費助成制度の情報提供もしております。  今後も、大阪府の助成事業と合わせ、子どもの出産を切望する夫婦の経済的及び精神的負担の軽減を図るため不妊治療費の助成の啓発を行ってまいりたいと考えております。</p>
	忠岡あすなる塾事業に係るアンケートについては肯定的な回答が多かったようですが、実際に参加児童の学力向上につながっていますか。	<p><b>【学校教育課】</b>  忠岡町あすなる未来塾では、教科書の内容に合わせて、予習中心に進めることで、自信を持って学校の授業に取り組めるようにしています。  参加児童生徒対象のアンケートで、「この塾に通うようになって、学校の勉強がよくわかるようになった」という項目に対して、93%の肯定的な回答が見られたことから、あすなる未来塾での学習が予習となり、学校の授業での学習意欲につながっていることが伺えます。</p>
①-4	待機児童ゼロはピープル忠岡チャイルドスクールの開園の効果と評価できます。	<p><b>【教育みらい課】</b>  引き続き年間を通じて待機児童が出ないように保育事業に取り組んで参りたいと考えております。</p>
	令和元年度において待機児童が解消されたようですが、令和2年度においても待機児童0人を継続できる見込みですか。	<p><b>【教育みらい課】</b>  平成29年度から2年連続で保育士不足に起因して、年度当初から待機児童が発生していましたが、平成31年度4月におきまして、公私連携幼保連携型認定こども園であるピープル忠岡チャイルドスクールが開園したことにより、待機児童が0人と解消されましたが、同年10月時点では3人の待機児童が発生しましたので、引き続き年間を通じて待機児童が出ないように保育事業に取り組んで参りたいと考えております。  なお、令和2年度4月時点では待機児童は発生しておりません。</p>
	東忠岡地区の認定こども園の開園に向けたスケジュールを教えてください。	<p><b>【教育みらい課】</b>  令和3年度から東忠岡地区の認定こども園の園舎等の工事を予定しております。予定通り進めることができましたら、令和5年4月に東忠岡地区の認定こども園を開園できると考えております。</p>

①-5	本の貸し出し冊数は安定的に推移しているとのことですが、貸出冊数や蔵書数はどのようになっていますか。	【学校教育課】 本の貸し出し冊数ですが、平成29年度では、年間、両小学校で、一人あたり平均17冊程度でしたが、平成30年度では、一人あたり平均19冊程度、平成31年度では、一人あたり平均20冊程度に増えています。 本の蔵書数ですが、両小学校あわせて、10,800冊程度になっています。
	学校司書の配置により児童の読書への興味・関心を高められたようですが、具体的にはどのようなことをされたのですか。	【学校教育課】 学校司書が、児童に読み聞かせを行ったり、図書館だよりを発行したり、おすすめの本を見やすいレイアウトで掲示したりしながら、興味・関心を高めています。また、学校司書が、休み時間、図書室を開放し、本の貸し出し等も行っています。
①-6	評価は良好と思います。今後も更なる語学教育を望みます。	【学校教育課】 今後も、英語への興味関心を高め、英語を学ぶ意欲向上及び国際理解推進につながるよう、英語に触れる機会を提供してまいります。
①-7	中学校2年生の職場体験学習について、実施する事業所等はどういう業種のところですか。	【学校教育課】 中学校2年生の職場体験学習を実施する業種ですが、保育所・幼稚園・小学校・消防署等の公共施設、老人ホーム、病院、衣料店、薬局、スーパー、ホームセンター、工務店、飲食店、美容院、駅、漁業組合等になります。
①-8	幼保一体化(こども園)の推進が必要と思います。	【教育みらい課】 忠岡地区におきましては、平成31年4月に公私連携幼保連携型認定こども園であるピープル忠岡チャイルドスクールが開園しましたが、東忠岡地区におきましては、令和5年4月に(仮称)東忠岡地区認定こども園を開園するべくこども園化を推進して参りたいと考えております。
	町内で子どもが遊べる場所が少ないように思いますが、遊び場所の拡充などを行う予定はありますか。	【建設課】 本課では昨年度より、都市公園について、経年劣化等老朽化した遊具等施設の更新を実施しております。 令和元年度については、高月向井田公園のブランコ1基・ベンチ1基を更新しました。令和2年度につきましても同程度の更新を検討しております。 遊具等の拡充につきましては、財政状況を踏まえ、遊具等の更新に併せて検討してまいります。 【教育みらい課】 令和5年4月に(仮称)東忠岡地区認定こども園を開園するにあたり、乳幼児が遊べるような場所を隣接する予定をしております。

<p>①-9</p>	<p>子どもの安全見守り活動について、見守り隊員の高齢化が進んでおり大変活動の難しさがあります。 町広報に掲載されているように気軽に活動に参加できるよう啓発を行っていく必要があると思います。 行政職員皆さんのパトロールに感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染の折から今後あらゆる取り組みが変わってくるでしょう。早く新型コロナウイルス感染症の終息を願うところです。</p>	<p>【生涯学習課】 昨年度はPTAの議案にも上げていただき実働報告、募集周知の機会を得ました。また、6月広報にもボランティア募集の記事を掲載したところ、2名の追加がありました。(現在16名。)</p>
	<p>新規隊員の確保に向けた具体的な戦略はありますか。</p>	
	<p>過去3年においても実績値は1,400人程度となっています。子どもの安全・安心確保は大切な施策ですが、更に高齢化が進む中、目標値を修正してもいいのではないのでしょうか。</p>	<p>【生涯学習課】 目標値ではなく見守り隊員の延べ実働人数です。 昨年度の活動人数14人が、月8回(週2回)活動いただき、トータル1年分を推計したものです。(14×8×12=1,344)</p>
<p>②-1</p>	<p>一部を除き達成率の低さが目立つように思います。住民一人ひとりの健康意識を高める啓発活動が重要と思いますが、何らかの対策等を検討されていますか。</p>	<p>【健康こども課】 各種がん検診、特定健診、健康教室等の案内につきましては、例年、広報紙やホームページに掲載し、案内の冊子を作製し住民の皆様には周知を図っております。 各種がん検診、特定健診につきましては、健康の維持や、疾患の予防・早期発見に役立てていただくものであるため、受診率向上にむけた取り組みとしまして、40歳の方に大腸がん・乳がん・肝炎ウイルス、20歳の方に子宮がんにおける無料検診ハガキを5月に、5大がんについては、大阪府が定めたがん検診重点受診勧奨者の内、5歳刻みの節目年齢の方へ、個別通知ハガキを7月以降に送付を予定しております。さらに、今年度の新たな取り組みとして、協会けんぽ特定健診と町がん検診の協同開催計画(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)、働く方が受診しやすいよう配慮した検診委託機関の拡大を行っております。昨年の検診受診者で、今年度未受診者におきまして、個別に電話にて受診勧奨を行ってまいります。また、乳幼児健診、児童手当申請時に来所された若い年齢層の方へ、直接声をかけ、健診の案内も行ってまいります。 啓発としましては、新型コロナウイルス感染症が落ち着いた際には、各種イベント会場へ出向き、受診勧奨を行うとともに、日常生活において利用するスーパーマーケットや、郵便局に出向き、健診の周知、予約受付を行う予定をしております。また、自治会の掲示板にポスターを掲示して頂くことや、商工会、町内各医療機関にポスターの掲示やパンフレットの設置等を依頼し協力して頂く予定をしております。引き続き、今年度におきましても健幸マイレージ事業を行い、住民の皆様へ周知を図り、がん検診及び特定健診の受診のきっかけとなるよう働きかけてまいります。</p>

<p>②-2</p>	<p>達成度は高いですが、今後は新型コロナウイルス対策等が望まれます。</p>	<p>【地域福祉課】 今回につきましては、1月31日・2月18日・19日臨時部長会を開催し、2月28日に第一回新型コロナウイルス対策本部会議を立ち上げ、国や府の情報を確認しながら住民の重症化リスクの高い方や医療機関・高齢者施設・介護・障がい者の事業所等にマスク・消毒液等の配布を行うとともに、高齢者施設、介護事業者、障がい者事業所等と情報共有し、感染拡大防止に努めてまいりました。お蔭様で、感染者も本町は現在のところ0人です。 今後は、国の提案されている「新しい生活様式」に準じて、感染対策をおこないながら、事業の見直し等も行い進めて参りたいと思います。</p>
	<p>毎年目標値を大幅に上回る実績ですが、設定している目標値に捉われないことなく今後も積極的に各種事業に取り組んでもらいたい。</p>	<p>【地域福祉課】 今年度は、なんとかか目標値に達しましたが、今回のコロナウイルス感染症の感染拡大対策に伴い、今後は事業の見直しを迫られることとなりますが、住民の皆様方の健康・安全に努めながら、安心して住んで頂けるまちづくりに努力して参ります。 【産業振興課】 障がい者就労支援事業を引き続き実施してまいります。</p>
<p>②-3</p>	<p>要支援者のマッチング率が低いと、引き続きマッチング数の増加に向けて取り組みを進めてもらいたい。</p>	<p>【自治政策課】 マッチング数が増加しない大きな理由としては、高齢化の進展に伴い支援を要する方が増加する一方で、支援する側の担い手が不足していることであると考えます。 支援者の確保・拡充は喫緊の課題の1つであり、引き続き自治会等と協力し取り組みを進めて参ります。</p>
<p>②-4</p>	<p>防犯カメラの設置については地区によって設置数が少ないと思われる地区があると思いますが、同時に自治振興協議会に対して協議する必要性もあると思います。</p> <p>泉大津警察署管内防犯協議会直轄婦人部(忠岡SAF)によるところのスーパー等でのひたくり防止カバーの普及により街頭犯罪に対する抑止効果が表れている。</p>	<p>【自治政策課】 防犯カメラの設置数が少ないと思われる地区につきましては、自治振興協議会と協議のうえ適宜対応していきたいと考えております。 また、令和元年度におきましては目標値である50か所を上回る成果となりましたが、引き続き安全・安心なまちづくりに寄与するべく積極的に取り組む所存です。</p> <p>【自治政策課】 ひたくり防止カバーの普及はひたくり防止はもとより街頭犯罪に対する抑止効果が非常に高いと思われます。 住民の防犯意識の高揚につながる極めて重要な運動であると考えておりますので、関係団体との連携を密にし取り組みを進めてまいります。</p>

	<p>一戸一灯運動の一環として紀州街道のライトアップを展開していますが、今後とも続けていただきたいと思ひます。</p>	<p>【自治政策課】  一戸一灯運動は、一軒一軒が門灯や玄関灯を点灯することにより町内から暗がりをなくし、犯罪を減少させる運動であり、今すぐ誰にでも始めることができる防犯ボランティアです。  犯罪者は見られることを最も嫌ひます。まちを明るくし、犯罪の発生しにくい環境を構築することは極めて重要であると考えております。今後とも継続して参りますので、引き続きご協力のほどよろしくお願ひいたします。</p>
②-5	<p>令和元年度において町内で交通死亡事故は発生していないようですが、交通事故が発生しやすい場所の把握や検証・対策はどのように行っていますか。</p>	<p>【建設課】  交通事故の発生箇所の取得につきましては、大阪府警察のホームページや泉大津警察署・忠岡町消防署と連携し、情報の収集に努めています。  また、その情報を元に泉大津警察署、大阪府国道事務所、大阪府鳳土木事務所と共に検討し、対策を実施しています。  特に通学・通園路につきましては、泉大津警察署・大阪府国道事務所・大阪府鳳土木事務所・忠岡中学校・忠岡小学校・東忠岡小学校・東忠岡幼稚園・東忠岡保育所の代表者様と忠岡町通学路交通安全プログラム推進分科会を組織し、会議や合同点検を実施するなど、通学・通園路の安全確保に努めています。</p>
②-6	<p>若手消防団員の新規入団には至らなかったようですが、今後の入団促進策として具体的にはどのようなことを検討されていますか。</p>	<p>【消防総務課】  今後の入団促進につきましては、引き続き、町広報やホームページへの掲載、管内事業所へ消防団員募集リーフレットを配布し入団促進を行うとともに、防災訓練や各地区自主防災会に対する防火講習会等を通じて、入団啓発を実施していきます。また、現役の消防団員による入団勧誘にも取り組んでまいります。</p>
②-7	<p>前年度と比較し、生涯学習プログラムの参加者数が大幅に減少していますが、この原因は調査されていますか。</p>	<p>【生涯学習課】  平成30年度と比較した文化会館講座参加者数は、連続講座が増加、単発講座が減少という状況です。同様に、働く婦人の家講座参加者数では連続・単発ともに減少、という状況です。  今後は、コロナウィルス感染予防ガイドラインに留意しつつも、参加者の年齢・性別、講座の曜日・開始時刻・内容、等について精査し、利用者の要望に沿ったプログラムとなるよう、検討してまいります。</p>
②-8	<p>自治振興連絡協議会と更なる協議が必要と思ひます。</p>	<p>【自治政策課】  地域におけるふれあいや連携間を高め、日常やいざという時に助け合うことができるコミュニティを形成できるよう、様々な機会を通じて連携を取り、今後も引き続き自治会活動への支援を図ってまいります。</p>

②-9	忠岡町文化協会への支援について、具体的にはどのようなものですか。	<p>【生涯学習課】 本町からの補助金額87万7千円は、主に文化祭、音楽祭等の経費支援と考えております。この他にも、現地講座やふれあいフェスティバル等を文化協会主催で行われています。</p> <p>金銭的な面だけではなく、学習情報の提供、指導者の養成等にも考慮し、個性を埋没させず、「生涯学習」を楽しむライフスタイルが継続できるよう、柔軟で多様な考え方に基づいた活動を支援していきます。</p>
②-10	個人清掃ボランティアの登録数増加に向けて引き続き啓発を行ってもらいたい。	<p>【生活環境課】 現在、ホームページにて周知しているところですが今後、町広報やクリーン作戦等の行事開催時に直接声掛けをさせていただきたいと考えております。</p>
②-11	水洗化率について目標値を達成していますが、更なる向上に向け積極的な事業展開をお願いします。	<p>【下水道課】 水洗化率につきましては、目標としておりました90%を達成することができました。</p> <p>今後につきましても、更なる水洗化率の向上に向け、引き続き、広報紙、パンフレット、窓口相談等を通じ、水洗化の必要性について周知してまいります。また、水洗化工事を行う方への費用軽減として行っている、工事費の一部助成金や融資あっせん制度につきましては、継続して参ります。</p> <p>これからも投資した汚水管渠を有効にご使用していただくことは、生活環境の改善、公共用水域の水質保全に繋がっているなど、ご理解を頂けるように努めてまいりたいと考えております。</p>
③-1	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により町内事業者も少なからず影響を受けていると思いますので、今後も積極的な事業所支援策を講じてもらいたい。	<p>【産業振興課】 事業所の活動状況を注視し、可能な支援策等を検討します。</p>
③-2	町内事業者への雇用促進(広報や助成等)が必要と思います。  例年目標値に達していない状況のようですが、この施策は事業者側にとってメリットのある支援となっていますか。	<p>【産業振興課】 本町企業と住民とのマッチング施策で、地元企業への就職は双方にメリットがあるものと考えています。</p>
③-3	近隣市及び各種団体と合同開催している就職情報フェアの来場者数が少ないと思いますが、原因としてはどのようなことが考えられますか。  起業・創業者向けの事業について手厚い支援体制の継続と周知が必要であると評価・分析されておりますが、具体的にはどのようなことを検討されていますか。	<p>【産業振興課】 就職フェアの求人は、建築、運送、製造業、介護関係等、応募の少ない職種で、事業者の求人をサポートするという側面もあります。支援体制を今後も継続し、本制度の認知度を高めてまいります。</p>

③-4	前年度と比較し実績値(申請者数)は大きく増加していますが、どのような資格や講習内容にニーズがありますか。	【産業振興課】 実績としてはフォークリフトなど現場職系が多く、次に簿記など事務職系の職種となっています。
③-5	テレワーク就労への助成が必要と思います。	【産業振興課】 テレワークに関する支援等は、事業者側にあると認識しています。
	令和元年度に実施した講座以外ではどのような講座内容にニーズがありますか。	【産業振興課】 この支援施策は、女性の就労につながる資格取得のため、受講者の要望や社会状況等により設定し、実施しています。
	正木美術館への入館数の落込みが大きいように見受けられますが、原因の解析はできているのでしょうか。	【生涯学習課】 常設展示ではなく特別展として季節に応じた催事を計画実施されている美術館ですので、特集内容や開催時期により、年間入館者数は一定しないことがあります。 また、施設内メンテナンスのための休館期間、2月開催の墨梅展の中止やコロナ感染拡大防止のための休館などが影響したものと考えられます。
④-2	今年度の正木美術館への入館者数回復への具体的なプランはありますか。	【生涯学習課】 正木美術館に関わらず、美術館における集客や展示の方法については、コロナ対策を踏まえた内容にしなければなりません。 今後の動向は、当館事務局から詳細を聞き取り、適宜、周知するようにいたします。
	実施された各種イベントは好評であったり来場者が増加したりと大きな成果が得られていると思いますが、今後のあり方として具体的にはどのようなことを検討されていますか。	【産業振興課】 「忠岡町みなとマーケット」の周知に努めるとともに、忠岡漁港の漁による産物が学校給食の地産地消メニューとして継続していけるよう、PRを行なって参ります。
④-3	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴うイベント等の自粛の影響もあると思いますが、今後も積極的にイメージキャラクターの貸出しを行ったりデザインの有効利用を図ったりすることで町のPRに繋がってください。	【産業振興課】 本町の参加可能なイベントは積極的に参加し、また、貸出が出来ることを周知し、町のPRに繋がっていきたい。



<p>⑤-2</p>	<p>KIX泉州ツーリズムビューローには泉州地域の魅力の発信源として更なる事業推進をお願いします。</p>	<p>【自治政策課】          KIX泉州ツーリズムビューローは、泉州地域における、風土及び文化が育んだ食材及び料理、豊かで美しい自然並びに多彩な伝統及び文化を活かした観光振興に関する事業を泉州地域の企業や住民その他関係者の協力を得て行うことにより、観光産業の成長を図り、もって泉州地域の文化の創造、人材の育成及び地域経済の発展に寄与することを目的としています。          今後も構成団体である13市町(堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、和泉市、高石市、泉南市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町)をはじめ各種団体、地元の事業所、住民の皆様と協力・連携し、泉州地域の発展・魅力の発信に努めて参ります。</p>
<p>その他</p>	<p>「一部見直しが必要な評価」については以下の4つに分類できると思われま。今年度において一層の取組みをお願いしたい。          ・具体的施策そのものが困難を伴うもの          ・目標が予測不確実なもの(不確実性を伴う個人的な要因に左右されるもの)          ・新型コロナウイルス感染症などの社会情勢等によるもの          ・達成努力を要するもの</p>	<p>【自治政策課】          一部見直しが必要な評価の事業(合計9事業)については、下記に分類できるものと考えます。          ・具体的施策そのものが困難を伴うもの          該当なし。          ・目標が予測不確実なもの(不確実性を伴う個人的な要因に左右されるもの)          シートNo.①-3の1事業。          ・新型コロナウイルス感染症などの社会情勢等によるもの          シートNo.①-8、②-7の2事業。          ・達成努力を要するもの          シートNo.①-9、②-1、②-3、③-2、③-4、④-2の6事業。</p>